水俣・芦北地域戦略プラットフォーム
第17回地域戦略検討会のお知らせ
（第32回課題検討会）

『円卓会議と市民参加』シリーズ⑤

『円卓会議と市民参加』のこれから

2012年のプラットフォームでは、『円卓会議と市民参加』シリーズを4回にわたって開催しました。
第1回：水俣市「円卓会議」の“今”/ 第2回：「エネルギーと産業円卓会議」と 市民参加 / 第3回：「観光と公共交通円卓会議」と市民参加 / 第4回：「環境大学・環境学習円卓会議」と市民参加
このシリーズは、参加者間の情報共有やフリーな意見交換という意味では、一定の成果を得られたものと考えています。
この4回の成果を受けて、2013年最初の地域戦略検討会では、
①『円卓会議と市民参加』シリーズ各回での情報や意見をあらためて整理し、②11月26日に開催された「合同会議」等、その後の事柄を確認した上で、③円卓会議全体の現状を俯瞰しながら、④水俣における『円卓会議と市民参加』のあるべき姿と、⑤円卓会議に関わる各主体（市民、市役所、コンサル等）の立場や役割、できる行動を考える
といった流れでシリーズをまとめ、実際に各円卓会議へフィードバックできる内容としたいと思います。
皆さまのご参加をお待ちしております。

話題提供　各円卓会議メンバー

コーディネート　宮北隆志［熊本学園大学 水俣学現地研究センター長］

日時　2013年1月7日（月）19:00～21:00

場所　熊本学園大学 水俣学現地研究センター
水俣市浜町2-7-13（水俣市公民館裏、婦人会館向かい） TEL・FAX 0966-63-5030

「水俣・芦北地域戦略プラットフォーム」世話人会・事務局
熊本学園大学水俣学研究センター　藤本延啓

「水俣・芦北地域戦略プラットフォーム」とは

「負の遺産」としての水俣病事件をベースに、人間としての生き方、日々の暮らし、地域社会（教育、環境、福祉、経済、政治など）のあり様を問い直そうとする市民、NPO、研究者、民間事業者、行政職員など多様な関係者の〝出会いの場、学習の場、討議の場〟であり、また、〝新たな価値（生活文化）を創造する「場」〟として位置づけられた舞台（プラットフォーム）です。

KUMAMOTO GAKUEN UNIVERSITY
熊本学園大学